

令和 8（2026）年度採用分特別研究員（PD・RPD）の募集について

【重要】受入研究機関については大学院博士課程在学当時の所属研究機関以外の研究機関を選定することが条件であるため、総合研究大学院大学先端学術院・先端学術専攻国際日本研究コースにおいて博士の学位を取得した方は、当センターを特別研究員（PD・RPD）の受入研究機関とすることはできません。

1. 申請スケジュール

	RPD	PD
電子申請システムの ID・パスワード取得	随時	
申請書等様式のダウンロード、申請書作成	随時	
電子申請システム入力開始	3月中旬（予定）	4月上旬（予定）
国際日本文化研究センター（日文研）提出期限	4月21日（月）9：00	5月12日（月）9：00
日文研事務担当者による確認後の再提出期限	5月8日（木）9：00	5月29日（木）9：00
日本学術振興会提出期限（日文研で提出処理）	5月12日（月）17：00	6月3日（火）17：00

※申請書ご提出後、日本学術振興会（JSPS）ウェブサイトに掲載の「申請書提出にあたっての事務担当者用チェック要領」に従って、日文研事務担当者が確認を行います。「申請内容ファイル」の内容については関知しませんので、提出（送信）前にご自身にてよくご確認ください。

2. 申請の概略

申請前に必ず、JSPS ウェブサイトに掲載されている募集要項で申請資格をご確認ください。

2.1. 研究者養成事業用電子申請システム ID・パスワードの取得

特別研究員の申請には研究者養成事業用電子申請システムを使用します。

◇ID・パスワード取得済みの方：新たに取得する必要はありません。

◇ID・パスワード未取得の方：「ID・パスワード発行申請書」を日文研宛てに送り、申請してください。

※「ID・パスワード発行申請書」は日文研ウェブサイトからダウンロードしてください。

2.2. 申請書の作成

申請書作成にあたり必ず、申請書作成要領および操作手引（研究者養成事業用）をお読みください。

「申請内容ファイル」の作成および〈申請書情報〉の入力

- ① JSPS ウェブサイトから様式をダウンロードのうえ、申請内容ファイルを作成する（電子申請システム入力開始日以前に作業可能）。

- ② 電子申請システムにログインし、申請書情報を入力する（電子申請システム入力開始予定日以降）。
申請書情報の項目のうち、申請者の受入部局および採用後の受入研究者情報については下記のとおり
ご入力ください。

項目	入力内容
申請者受入部局正式名	研究部
部局（採用後の受入研究者）	空欄（大学等に該当しないため）
部局種別（採用後の受入研究者）	空欄（大学等に該当しないため）

※申請書情報入力時に希望連絡先として登録する電子メールアドレス宛てに、アドレス確認の電子メールが送信される仕組みになっています。電子メールの受信を確認したうえで、申請書情報の入力を完了してください。

※希望連絡先はJSPSからの連絡先となります。その内容に変更が生じた際は速やかに申請書管理画面から連絡先を変更してください。

「評価書」の作成依頼

評価書の作成依頼は申請情報の入力完了後に可能となります。作成依頼を行うと、申請者情報入力時に登録した電子メールアドレス宛てに評価書作成用の情報が送られ、評価書作成者はそれをもとに、電子申請システムにて評価書を作成します。

「申請内容ファイル」の登録

作成した申請内容ファイルを電子申請システムにアップロードする。

「令和8年度特別研究員奨励費応募調書」の作成

令和6年度採用分より、特別研究員の申請と科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）の応募が統合されております。特別研究員奨励費の応募をする場合は、電子申請システムに情報を入力して作成してください。

2.3. 申請書の提出（送信）、日文研事務担当者による確認後の修正・再提出

- ① 申請書管理画面で「確認完了・提出」ボタンを押下し、「申請機関受付中」となったことを確認する。
- ② 「申請機関受付中」となったことを確認後、その旨を日文研事務担当者に電子メールで連絡する。
- ③ 日文研事務担当者から要修正点についての連絡を受け取った場合は、修正のうえ、再提出（送信）する。

3. 申請書作成・提出における留意点

- 募集要項に記載されている「審査方針」をよくお読みください。
- 申請書は白黒印刷で審査されることを念頭に、図表等が意図したように見えるよう、考慮ください。
- JSPSに申請書を提出（送信）後は、修正・差し替えは一切受理されません。